

日常診療に生かすための救急漢方WEB講演会

救急専門医から学ぶ

-点滴・鎮痛薬だけではない 急性症状への漢方アプローチ-

講師：入江 康仁 先生

聖隷横浜病院 救急科・漢方科 部長

日時：2026年8月5日(水) 19時 ～ 20時

ご略歴・資格

2008年 関西医科大学医学部 卒業

新日鐵広畑病院(現 兵庫県立はりま姫路総合医療センター)

2010年 聖マリアンナ医科大学 救急講座

2014年 聖隷横浜病院 救急科/キズ・やけど外来主任医長

2019年 秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座

2021年 秋田大学医学部附属病院 総合診療医センター 特任助教(兼任)

2023年 聖隷横浜病院 救急総合診療センター副センター長、臨床研修室長

救急科(ER)/キズ・やけど外来 部長

漢方科部長(兼任)

日本救急医学会救急科専門医

日本東洋医学会漢方専門医

日本病院総合診療医学会認定医・指導医

日本中毒学会認定クリニカル・トキシコロジスト

医学博士



入江康仁 先生

入江康仁先生よりメッセージ

当院は横浜市中心部に近い360床規模の急性期病院であり、当科は主に一次・二次救急患者を受け入れるER型救急を担っています。また「キズ・やけど外来」を併設し、外傷・熱傷患者の継続診療を行うとともに、急性期診療における漢方薬の活用にも積極的に取り組んでいます。救急外来では、点滴や鎮痛薬などの標準的治療を行っても症状の改善が乏しく、帰宅後の苦痛への対応に苦慮する場面が少なくありません。特に入院適応のない患者に対して、限られた時間の中で症状緩和を図ることは救急医療における重要な課題です。

そのような場面で、漢方薬は現代医学的治療を補完する有用な選択肢となり得ます。

近年、救急・集中治療領域においても漢方薬の有効性に関する報告が蓄積されつつあり、その適応はめまい、外傷性疼痛、こむら返り、過換気症候群、せん妄、感冒症状など多岐にわたります。

私はこのような急性期診療における漢方薬の実践を「救急漢方®」と位置づけ、普及と啓発に取り組んでいます。

本講演では、「救急漢方®」の考え方を紹介するとともに、救急外来や外傷・熱傷診療の現場で実際に経験した症例を通して、急性期診療における漢方薬の適応、効果、そして明日から実践できる活用法について解説します。

【お申し込み方法】

以下のURLより参加登録をお願いいたします。

↓ 参加登録URL ↓

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_LB3OSvSbRfWZu7C1zbpeEQ



※弊社ホームページからの登録も可能です。

トップページの医療関係者の皆様へ→講演会のご案内→日常診療に生かすための救急漢方WEB講演会

ご視聴方法

Zoomウェビナーを使用。

※インターネット回線は、できるだけ有線LANでの接続をお願いいたします。

携帯電話回線のご使用は電波状況や回線速度などによって、動画や音声が途切れる可能性がありますことを、あらかじめご了承ください。

登録時の記載事項は以下の6つです。全て必須項目となっています。

- ①名・姓：氏名(「名」に名前、「姓」に名字)の記載をお願いいたします。
- ②メールアドレス：視聴するパソコンないしスマートフォンのメールアドレスの記載をお願いいたします。
- ③都道府県：ご所属先の都道府県の記載をお願いいたします。
- ④市区町村：ご所属先の市区町村の記載をお願いいたします。
- ⑤ご所属：病院名、クリニック名、薬局名、大学名などの記載をお願いいたします。
- ⑥職種：医師、薬剤師、学生などの記載をお願いいたします。

登録後、登録メールアドレスに登録完了メールが届きます。

講演会当日にメール内に記載されている『**ここをクリックして参加**』をクリックしていただくとご視聴、ご参加いただけます。

※登録完了メールが届かない場合は以下をご確認ください。

- ・パソコン内の迷惑メールフォルダーに入っていないですか。
- ・スマートフォンの迷惑メール防止フィルターではじかれていませんか。
- ・登録時のメールアドレスが間違っていないですか。
- ・no-reply@zoom.us、seminar.tokyo@kotaro.co.jpからのメール受信ができるよう設定をお願いいたします。

その他ご不明な点等がございましたら事務局または担当MRまでお問い合わせください。

事務局：小太郎漢方製薬株式会社 東京支店【担当 國方・切手】
(TEL)03—3231—2340 (FAX)03—5201—5566

※いただいた情報につきましては、個人情報保護法その他の関係法令を遵守し、安全・適切に管理します。
また取得した個人情報は次の利用目的以外に利用せず、法令の定めがある場合を除き第三者に提供しません。

■利用目的 弊社からの医薬品情報、講演会・セミナー情報、医療・学術情報などの情報提供活動
(ダイレクトメール、E-mail等での提供を含む)、その他業務上の諸連絡。

■お問い合わせ窓口 小太郎漢方製薬株式会社 東京支店
(TEL)03—3231—2340 (FAX)03—5201—5566